

市町村名	豊見城市
------	------

平成25年度（繰越）沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】

事業番号・事業名	1- 瀬長島観光拠点整備事業	沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-3-(2)-ウ
担当部署名	都市計画部 振興開発課	事業実施（予定）年度 平成24年～28年度	世界水準の観光リゾート地の形成 - 1 - (1)
事業内容	本市の観光振興の発展のため、策定済みの瀬長島観光拠点整備計画を踏まえ、歴史的、文化的価値を保全しつつ必要な施設並びに設備等の整備を行い、観光拠点施設として機能の向上を図る。		
実施方法	直接実施	委託	補助 負担 その他（ ）

予算額・執行額 【単位：千円】 （「交付金」+「市町村負担」ベース）	予算の状況	24年度	24年度（繰越）	25年度	25年度（繰越）	26年度
		(a) 当初予算額	151,250	-	254,568	-
(b) 予算現額	151,250	-	312,300	-		
(c) 増減額 (b-a)	0	-	57,732	-		
(d) 繰越額	-		141,276	-	230,136	
A. 計 (b+d)	151,250	141,276	312,300	230,136		
B. 執行済額	9,964	96,333	82,164	223,838		
うち交付金充当額	7,972	77,066	65,731	179,070		
次年度繰越額	141,276	-	230,136	-		
執行率（%）(B/A)	6.6%	68.2%	26.3%	97.3%		
予算の状況の説明	西海岸テラスゾーン、自然海浜ゾーン、屋外トイレの整備を当初計画していたが、自然海浜ゾーンと関連した避難路の整備も望まれたことから57,732千円を9月補正で増額した。 当該工事にかかる実施設計業務において関係機関との調整に不測の日数を要したため、委託費及び工事費かかる230,136千円を平成26年度に繰越した。					

活動目標（指標）及び達成状況	H25活動目標（指標）	達成状況			
		24年度	25年度	26年度	27年度
瀬長島観光拠点整備に向けた実施設計及び整備を行う	目標	（基本計画策定・実施設計・用地取得）	（設計及び整備を行う）	（ ）	（ ）
	実績	基本計画策定・実施設計・用地取得	実施設計、磁気探査、現場技術、価格調査、配線計画、工事		
	目標	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）
	実績				
達成状況説明	平成25年度に実施設計、価格調査を実施した。平成25年度から平成26年度にかけてテラスゾーン（西海岸、自然海浜）の整備工事、植栽工事、屋外トイレ建築工事、避難路・遊歩道設置工事と磁気探査、配線計画委託を実施した。				

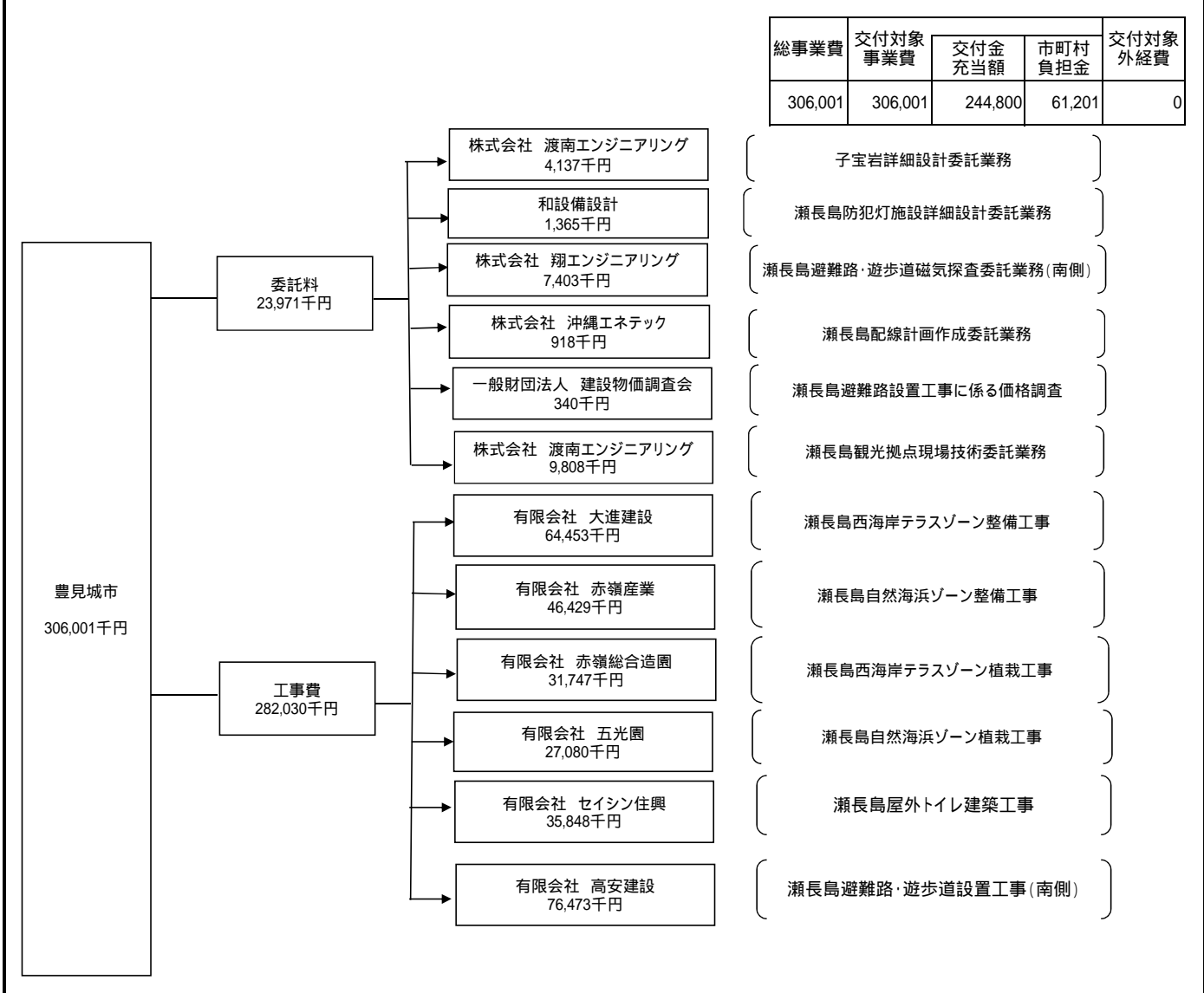
成果目標（指標）及び進捗状況	H25成果目標（指標）	基準値（年度）	24年度	25年度	26年度	目標値（年度）
			瀬長島観光拠点整備に向けた実施設計及び整備を行う	目標	（ ）	（基本計画・実施設計・用地取得）
	実績		基本計画・実施設計・用地取得	実施設計、工事		
	目標	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）
	実績					
進捗状況説明	テラスゾーン（西海岸、自然海浜）は、平成26年5月末に整備完了し、平成26年7月から供用開始した。避難路は、平成27年1月末に完了し県内や県外、外国人観光客が瀬長島に訪れ、観光施設（多目的広場）として利用されている。					

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	<p>瀬長島は那覇空港に隣接し、島周辺は自然海浜に囲まれた風光明媚な島で、観光地として良好な立地条件にあることから、観光産業の振興を図るため平成24年度に「瀬長島観光拠点整備計画」を策定し、平成25年度は屋外トイレ、西海岸テラスゾーン、自然海浜ゾーン、避難路の施設整備に取り組んだ。</p> <p>当該施設整備にかかる実施設計が関係機関との調整に不測の日数を要したことから平成26年度に繰越して事業を実施した。</p> <p>民間企業による観光関連施設の整備も進められていることから、早期整備が望まれている。</p>	<p>当初計画より発注時期が遅れたことから、今後は事業実施に際しては、関係機関との調整にこれまで以上に緊密に行い、効率より工事進捗が進められるよう努めていきたい。</p>

今後の取り組み方針

瀬長島観光拠点整備計画に基づき、本市の観光拠点としてふさわしい整備を実現するため、必要な施設並びに設備等の整備を平成28年度までに実施し、島全体の利便性の向上を図る。(展望広場、駐車場、子宝岩再現、避難路、防犯灯施設の整備等)

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)



資金の流 用途の流 れ、費目 ・	評価	点検項目	評価に関する説明
		支出先の選定方法は妥当か。	委託及び工事の業者選定は、本市指名員会で選定した業者を指名競争入札により実施しており、妥当であったと考える。 事業年度に見合った予算規模で適正であったと考える。 費用・用途については、事業目的の観点から、必要なものなのか等については額の確定時において検査、確認しており、適正であった。
		予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
		費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	